



大 杉

栗原市立築館中学校だより
令和5年6月30日(金)
第4号

《学校教育目標》

【健康～進んで心と体を鍛える生徒～】 【自主～自ら学び自己を高める生徒～】 【礼節～正しく判断し行動する生徒～】

市中総体では築中生が大活躍でした。

快晴に恵まれた今年の市中総体が、6月3日(土)、4日(日)に開催されました。これまでの先輩たちが築いてきた「よき伝統」を引き継ぎ大活躍の築中生でした。

【野球部】

第3位(栗原西中と合同)

【バスケットボール部】

男子 第2位 女子 第2位

【バレーボール部】

女子 第3位

【ソフトテニス部】

男子団体 第1位 県
女子団体 第3位
男子個人 第1位 千葉煌真、鈴木琉音 県
第2位 佐藤悠、塩田那智 県

【卓球部】

男子団体 第1位 県 佐々木遥真、佐々木充紀
遠藤稜來、佐々木煌生
鈴木悠斗、主藤佑基
高橋晴人
男子個人 第3位 佐々木遥真 県
女子団体 第2位
女子個人 第2位 門傳萌加 県

【サッカー】

第2位

【バドミントン】

男子団体 第3位
女子団体 第2位 県
男子シングルス 第1位 佐藤勇人 県
女子シングルス 第2位 遊佐茜音 県
男子ダブルス 第3位 佐藤仁翔、曾根大珠
女子ダブルス 第3位 三浦菜奈、橋本実空 県



【剣道】

男子団体 第2位 加藤碧、鈴木瑞礼
男子個人 第2位 南條煌文 県
第3位 加藤碧

【ホッケー】

男子 第1位 県 星楓真、晝八一綺、佐藤瑠依
尾形柊汰、月岡蓮音、白鳥陽詩
小笹暁志、菅原駿之介、菅原大慈
操燈磨、鎌田生惇、吉田栄太
女子 第1位(栗原西中と合同) 県

市陸上大会・市水泳大会でも大活躍の築中生です。

【陸上部】

○2年男子100m
第2位 早坂大翔 県、第3位 松好悠真
○3年男子100m
第2位 佐々木耀汰 県
○共通男子200m
第2位 伊藤大翔 県、第6位 山田誠也
○2・3年男子1500m
第2位 菅野颯斗 県、第6位 竹村大輝
○共通男子4×100mR 第2位
佐々木耀汰、早坂大翔、松好悠真、氏家颯

○共通男子走幅跳 第1位 氏家颯 県
○共通男子砲丸投 第3位 白鳥黎、第5位 宮東聖斗
○1年女子100m 第1位 千葉愛羽 県
○2年女子100m 第1位 都筑陽菜乃 県
○3年女子100m
第1位 大場諒音 県、第2位 高橋凜 県
○共通女子200m 第1位 平山優奈 県
○共通2・3年女子1500m 第1位 千葉楓 県
○共通女子4×100mR 第1位 県
高橋凜、大場諒音、都筑陽菜乃、平山優奈
○共通女子走幅跳 第1位 白鳥咲来 県

【水泳部】

○女子400mメドレーリレー 第1位(大会新)
高橋莉緒、青野葉月、阿部帆花、山田梨央
○女子400mリレー 第1位
高橋莉緒、青野葉月、阿部帆花、山田梨央
○女子100m背泳ぎ 第1位 山田梨央 県
○女子200m背泳ぎ 第1位 山田梨央 県
○女子100m平泳ぎ 第1位(大会新) 高橋莉緒 県
○女子200m平泳ぎ 第1位(大会新) 高橋莉緒 県

○女子200m個人メドレー
第1位 阿部帆花 県、第2位 青野葉月 県
○女子400m個人メドレー
第1位 阿部帆花 県、第2位 青野葉月 県
○男子50m自由形
第1位 田渡裕翔、第3位 武田成樹
○男子100m自由形
第2位 武田成樹、第3位 田渡裕翔

熱中症対策を万全にして学校生活を送りましょう。

梅雨の時期とはいえ、ここ数日気温や湿度の高い日が続いています。中学校では、6月27日（火）より、朝の時点で教室の気温が25℃以上であれば、朝の会終了後、運動着に着替えて活動させています。また、適宜エアコンも使用しながら生徒の体調管理に努めたいと思います。ご家庭でも、睡眠や食事を十分摂るようご留意いただき、暑さをしのぐ対策を心掛けさせてほしいと思います。

環境省や、独立法人日本スポーツ振興センターから出されている資料を載せましたので、ご家庭でもお子さんをご確認ください。

<熱中症の事故防止に当たっての参考資料等>

○「熱中症予防情報サイト（環境省）」

<https://www.wbgt.env.go.jp/>

○「子供たちの命を守る熱中症事故予防対策に向けて

【学校における熱中症対策ガイドライン】

<https://www.pref.miyagi.jp/documents/30956/863121.pdf>



<熱中症事故防止のための運動・日常生活に関する指針>

<学校における対応例>

| 段階 | 暑さ指数 (WBGT) | (参考) | | 運動に関する指針 (※2) | 日常生活における指針 (※1) | 具体的な場面設定 (体育の授業, 体育的行事, 部活動等) |
|----------|----------------|------------|------------------|---|--|----------------------------------|
| | | 湿球 温度 | 乾球 温度 (※3) | | | |
| 危険 | 31℃ 以上 | 27℃ 以上 | 35℃ 以上 | 【運動は原則中止】 特別の場合以外は運動を中止する。 特に子どもの場合は中止すべき。 | 外出はなるべく 避け、涼しい室内に 移動する。 | 原則中止 ※室内の集会等も 実施形式を変更 |
| 嚴重 警戒 | 28~ 31℃ | 24~ 27℃ | 31~ 35℃ | 【激しい運動は中止】 激しい運動や持久走など体温が上昇 しやすい運動は避ける。10~20分お きに休憩をとり水分・塩分の補給を行 う。暑さに弱い人(※4)は運動を軽減 または中止する。 | 外出時は炎天 下を避け、室内 では室温の上 昇に注意する。 | 活動内容の制限 |
| 警戒 | 25~ 28℃ | 21~ 24℃ | 28~ 31℃ | 【積極的に休憩】 熱中症の危険度が増すので積極的 に休憩を取り適宜、水分・塩分を補給 する。激しい運動では30分おきくら いに休憩をとる。 | 運動や激しい 作業をする際 は、定期的に十 分に休憩を取り 入れる。 | 安全対策に注意して 実施 |
| 注意 | 21~ 25℃ | 18~ 21℃ | 24~ 28℃ | 【積極的に水分補給】 熱中症の兆候に注意するとともに、 運動の合間に積極的に水分・塩分を 補給する。 | 激しい運動や 重労働時には 発生する危険 性がある。 | 実施 |
| ほぼ 安全 | 21℃ 未満 | 18℃ 未満 | 24℃ 未満 | 【適宜水分補給】 | | 実施 |

(※1) 日本生気象学会
『日常生活における熱中
症予防指針 Ver. 3』
(2013) より

(※2) 日本スポーツ協
会『熱中症予防運動指針』
(2019) より

(※3) 乾球温度(気温)
を用いる場合には、湿度
に注意する。湿度が高け
れば、1ランク厳しい環
境条件の運動指針を適用
する。

(※4) 暑さに弱い人：
体力の低い人、肥満の人
や暑さに慣れていない人
など。

熱中症予防の原則

- 1 環境条件を把握し、それに応じた運動、水分補給を行うこと
- 2 暑さに徐々に慣らしていくこと
- 3 個人の条件を考慮すること
- 4 服装に気をつけること
- 5 具合が悪くなった場合には早めに運動を中止し、必要な処置をすること



お知らせ

先日、本校職員の東翔教諭が登米市消防本部より感謝状を贈呈されました。

東教諭は、登米市内の施設で体調を崩したお年寄りに対してAEDによる救急救命を行い、救急車が到着するまでの間、措置を迅速に行いました。



築館中学校でのいじめ事案について

本校では、いじめの未然防止を目指し、生徒指導にあたっておりますが、今月いじめと認定する事案が2件発生しました。

双方の保護者に状況を説明し、今後最低でも3か月は見守りを継続し、家庭と連携しながら解決に向けて取り組んでいきます。